

No	団体名	事業名称		キャッチフレーズの活用について			(A) 対象					(B) 令和4年度実績	(C) 令和5年度計画
				ア 有	イ 無	ウ 既に活用している	乳幼児期	学童期	思春期	壮年期	高齢期		
1	生活協同組合 コープみらい 千葉県本部	(1)	食育出前授業	○	—	—	○	○	○	○	○	・8/24「千葉市教育研究会総合的な学習の時間部会」にオンライン講座「もったいないを考えよう」をZoomアプリを使用し、先生15人を対象に実施。 ・9/8千葉市消費生活センターにて出前授業「もったいないを考えよう」を市民18人対象に実施。 ・9/28 高洲小学校にて出前授業「献立ゲーム」を小学5年生2学級計49人へ実施。 ・10/20 高洲小学校にて出前授業「早寝、早起き、朝ごはん」を小学3年生2学級計51人へ実施。 ・3/18千葉市生涯学習センターにて出前授業「早寝、早起き、朝ごはん」、「アイスクリームづくり」を小学生16人へ実施。	千葉県の「元気な『ちば』」を創る食育応援企業連絡会」に参加し、小中学校・高等学校を中心に食育プログラムの提供を実施、食について関心を持つきっかけ作りをすすめる。食育サポーター（ボランティア）によるプログラムを学校や公民館などで実施。 千葉市協働事業提案制度を活用して千葉市民に食育プログラムを広く案内し、要請をいただいた小学校や公民館等で食育出前授業を実施。
		(2)	組合員活動での食育企画				○	○	○	○	○	・地域の居場所づくり、地域の課題解決の活動で、おすすめ商品の紹介や、商品を試食することで商品コミュニケーションを実施。 ・「千葉市食育のつどい」へ食について興味を持ってもらい、食の大切さを感じてもらうため、啓発パネルの展示とブース出展で参加。	・有償ボランティアと事業、取引先産地が連携し、コープの「食」の取り組みを知ってもらう企画に取り組みコープのファンづくりにつなげる。 ・「千葉市食育のつどい」に参加し、食べることの大切さの啓発や食に興味を持ってもらい地域の食育に貢献する。 ・千葉市消費生活センターにて「消費者教育特別展示」へ参加し、食品ロス削減啓発展示を実施。
		(3)	フードバンク支援	○	—	—	○	○	○	○	○	・コープ花見川店、コープ東寺山店にフードドライブ専用食品回収ボックスを常設。集まった食品はフードバンクちばへ寄贈（2店舗計2,016.6kg）。 ・宅配の物流過程で破袋したお米をフードバンクちばへ寄贈（1,300kg）。 ・生活困窮者支援および日本の米づくり応援として、千葉大学の学生700人や、千葉市社会福祉協議会含む7つの社協、フードバンクちば含む5つのフードバンクへ千葉県産米を寄贈（千葉市内各団体への累計寄贈量16,222kg）。 ・千葉市社協が主催したフードパントリーに千葉4区ブロック委員（組合員の有償ボランティアメンバー）が参加し、学生へのお米配布をサポートした。 ・千葉花見川ライオンズクラブと協力し、コープ花見川店にてフードドライブ専用食品回収ボックスへの寄贈を呼び掛け3日間で54kgの食品が寄せられた。集まった食品はフードバンクちばへ寄贈。 ・フードバンクちばが行う大学生への食の支援の一環として、お米寄贈の中継を行っている千葉海浜センターにて、淑徳大学の学生を受け入れ、お米の運搬作業を体験する機会を設けた。 ・フードバンクちば含む4つのフードバンクと県内生協が協力し、フードドライブキャンペーンを実施。その一環として、フードバンクちばの活動する機会を知り発信するために「子ども記者体験」を実施。子ども記者が作成した新聞は夏休みの宿題として提出。	・コープ花見川店、コープ東寺山店にフードドライブ専用食品回収ボックスを常設。集まった食品はフードバンクちばへ寄贈。 ・宅配の物流過程で破袋したお米をフードバンクちばへ寄贈。 ・生活困窮者支援および日本の米づくり応援として、千葉市社会福祉協議会含む9つの社協、フードバンクちば含む6つのフードバンクへ千葉県産米を寄贈。 ・千葉市社協が主催するフードパントリーに千葉4区ブロック委員（組合員の有償ボランティアメンバー）が参加。 ・千葉花見川ライオンズクラブと協力し、コープ花見川店にてフードドライブ専用食品回収ボックスへの寄贈を呼び掛け。 ・フードバンクちば含む4つのフードバンクと県内生協が協力し、フードドライブキャンペーンを実施。その一環として、フードバンクちばの活動する機会を知り発信するために「子ども記者体験」を実施。 ・千葉ジェッツと協力しポートアリーナでの試合会場にてフードドライブを実施。
		(4)	コープみらいフェスタ きやっせ物産展 2023				○	○	○	○	○	2023年2月19日（日）、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い2019年以来開催を中止していた『コープみらいフェスタきやっせ物産展』を、幕張メッセ国際展示場（千葉市美浜区）にて4年ぶりに開催し、「未来へつなごう」をテーマにビジョンの実現とSDGsの達成に向けたコープみらいの取り組みを広く伝えることができた。 会場では、約1万人の組合員や県民の皆さんに会場いただき、『物産展コーナー』『コープみらいの取り組み紹介コーナー』『コープみらい地域クラブ出展コーナー』『ブロック委員会出展コーナー』『食育、環境、防災・減災コーナー』『くらしの体験・相談コーナー』などで、お買い物やささまざまな企画の体験、ステージの演目などを楽しんでいた。 千葉市消費生活センター（消費者被害のクイズ）、健康推進課（減塩クイズ、減塩などのレシピ配布）に出展をしていただいた。	2024年2月18日（日）、幕張メッセにてコープみらいフェスタきやっせ物産展2024を開催予定。団体の出展で商品の販売や、食育・環境体験コーナーなども用意し、地域の諸課題に対し協働・連携している行政や諸団体にも出展いただく。
2	日本 チェーンストア協会 関東支部	(1)	食育のつどい	—	○	—	○	○		○		参加なし	チアーズクラブでパネル作成、展示に参加
		(2)	千葉市フェア							○	○	イオンスタイル鎌取店含め、千葉市内8店舗で、千葉市産商品の販売、認定ブランド千のアンケート等実施。	イオンスタイル鎌取店含め、千葉市内8店舗で、千葉市産商品の販売、味噌づくり体験等参加型イベント、認定ブランド千のアンケート等実施した。
		(3)	チアーズクラブの農業体験								○	千葉市農政課の協力のもと、家庭菜園のに挑戦。なす、ピーマン、甘長とうがらしを育てる。約700人が参加。収穫をしたものを工夫をこらして料理し、マイレシビを作成。自分で育た野菜はおいしい。自分で育てた野菜は格別と食に興味をもつ機会をつくる。 10月、11月、千葉市能イオンスタイル幕張新都心、イオンタワーにて「おうちで農業」での取り組んだ子どもたちが作成した「マイレシビ」、「千葉市農政課へ成果報告とお礼の手紙」、「川柳」の展示会を実施 千葉市内のチアーズクラブ約100人が千葉市指定管理農業組合の富田さとにわ耕園にて、落花生、枝豆の収穫体験を行う。	「おうちで農業」と題し、千葉市農政課の指導のもと家庭菜園に挑戦。とまと、ピーマンを育てる。収穫をしたものは自ら工夫をし料理し食す。成果報告として、子どもたちは千葉市農政課へ栽培指導のお礼、栽培、料理をとおして気づいたこと、学んだことをまとめて手紙形式のレポートの提出。 7月、10月、11月の3回に分け、計700人の子どもたちが千葉市指定管理農業組合の富田さとにわ耕園にて収穫体験を行う。
		(4)	食育に関する啓発の実施				○	○	○	○	○	千葉市内で時期を調整いただき、ポスターをイオン千葉市内にて貼付	6月にマリンピア店にて、昨年度取り組んだ「おうちで農業」での取り組んだ子どもたちが作成した「マイレシビ」、「千葉市農政課へ成果報告とお礼の手紙」、「川柳」の展示会を実施
3	千葉市食生活 改善協議会	(1)	食育のつどい	○ レシピやおたより等への掲載	—	○ イベント媒体への掲載及び地区伝達等での啓発	○	○	○	○	○	アリオ蘇我を会場にしたパネル展及びイベントに参加。 パネル展示：令和4年6月20日（月）～7月10日（日） イベント：令和4年7月9日（土）、10日（日） 啓発内容「千葉の食材で元気いっぱい！！野菜クイズ」	マリンピアを会場としたパネル展及びイベントに参加予定。 パネル展示：令和5年6月19日～29日 イベント：令和5年6月30日（金）
		(3)	全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト（若者世代）						○			令和4年11月21日 淑徳大学の学生10人に食生活改善の講話を実施。 令和4年10～11月 家庭訪問にて、プロジェクトテキストを用いて啓発を実施。高校生35人、大学生7人	令和5年 秋～冬 内容未定

No	団体名	事業名称		キャッチフレーズの活用について			(A) 対象					(B) 令和4年度実績	(C) 令和5年度計画
				ア 有	イ 無	ウ 既に活用している	乳幼児期	学童期	思春期	壮年期	高齢期		
4	千葉市 小中学校長 会	(1)	食育のつどい	○	—	—		○	○	○		小学校においては各学校の栄養教職員や給食担当教諭等、中学校においては給食センターの栄養教職員や担当教諭等が中心となって、学校給食の歴史や食育の取組について紹介するパネル展示をするとともに、来場した方の相談を受けたり、レシピ等の資料を配布したりした。	小学校においては各学校の栄養教職員や給食担当教諭等、中学校においては給食センターの栄養教職員や担当教諭等が中心となって、学校給食の歴史や食育の取組について紹介するパネル展示をするとともに、来場した方の相談を受けたり、レシピ等の資料を配布する。
5	千葉市 保育協議会	(1)	食育のつどい	○	—	—	○	○				<令和4年度実施内容> ・6月20日～7月8日まで、アリオ蘇我1F店内通路にてパネル展示 『日本の季節や行事に即した伝統食・行事食の紹介』 『スプーン・フォークから箸の移行について』 ・子育て一ロメモの配付	<令和5年度実施内容> ・6月19日(月)～6月29日(木)まで、イオンマリンピア本館4階イベントブースにてパネル展示
6	(公社) 千葉市 幼稚園協会	(1)	食育のつどい	—	○	—	○					千葉市主催「食育のつどい」に出展 幼稚園給食の紹介等	千葉市主催「食育のつどい」に出展
7	千葉みらい 農業協同組合	(1)	出張授業	○ 事業配布 レシピへの掲載	—	—		○				4品目、4小学校にて実施(実開催) ・キャベツ 幕張小学校(11/1) ・小松菜 土気小学校(11/18) ・春夏ニンジン 川戸小学校(6/17) ・米 弥生小学校(7/5)	5品目、5小学校にて計画 ・春夏ニンジン みつわ台南小学校 ・米(コシヒカリ) 稲毛第二小学校 ・キャベツ 花園小学校 ・コマツナ 泉谷小学校 ・秋冬ニンジン 都賀小学校
		(2)	食育活動				○	○				・椎名小5年生 田植え・稲刈り ・北貝塚小5年生 パケツイネ田植え・稲刈り ・ジャガイモ収穫体験 2校 ・サツマイモ収穫体験 2校 ・更科支店青年部市内110校にサツマイモを提供 さつまいもきんとんとして献立に導入 ・千葉市産コシヒカリやニンジンなど12品目 市内小中学校の給食献立に導入	・椎名小5年生 田植え・稲刈り ・北貝塚小5年生 パケツイネ田植え・稲刈り ・ジャガイモ収穫体験 2校 ・サツマイモ収穫体験 2校 ・千葉市産コシヒカリやニンジン、ジャガイモなど11品目 市内小中学校の給食献立に導入
		(3)	郷土料理					○				支店管内の小中学校を対象に太巻き寿司体験実施を予定していたが中止	支店管内の小中学校を対象に太巻き寿司体験実施予定
8	千葉市畜産協会	(1)	生産者による出張授業	—	○	—		○				高浜海浜小学校(12月1日)	院内小学校(実施時期未定)
9	(公社) 千葉県 栄養士会 千葉地域 事業部	(1)	食育のつどい	○ 食育健康料理 教室でキャッ チフレーズを 紹介	—	—		○	○	○	○	食育月間事業として6/20～7/10の食育パネル展において「やさいをたべよう」のパネルを展示し、地産地消レシピの配布を行った。7月9日(土)のメインイベントにおいては栄養士会ブースを設置し、地産地消レシピや食育リーフレットを配布し、野菜クイズや媒体を活用して健康づくりや食生活の相談を行った。	食育月間事業の食育パネル展においてパネルを展示し、栄養バランスに配慮した食生活を実践する人が増やすことを目的として行う。7月1日(土)のメインイベントにおいては栄養士会ブースを設置し、地産地消レシピや食育リーフレットを配布する。その他、野菜クイズや媒体を活用して健康づくりや食生活の相談を行う。
		(2)	食育・健康料理教室					○	○	○	○	夏休み期間中に親子を対象に「プロから学ぶ食育教室」を各区の保健福祉センターで実施した。若葉区7月20日(水)、稲毛区7月26日(火)、緑区8月3日(水)、中央区8月4日(木)、美浜区8月23日(火)、花見川区8月25日(木)に開催し、延べ参加者は31組73名だった。郷土料理の理解と家庭での食育推進を図った。	食育または生活習慣病予防を中心とした献立と講話を組み合わせた料理教室としてテーマを決めて実施している。新型コロナウイルス感染症発生動向を踏まえ、教室の内容や運営方法などを協議し、事業の円滑な実施と内容の充実に努める。この他2022年度に募集した野菜のレシピをホームページ等により広報する予定。
10	(一社) 千葉県 歯科衛生士会	(1)	「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクール	—	○	—		○	○	○		県内在住・在勤・在学している者を対象に、よく噛んで味わえる、地産地消を意識した栄養バランスのとれた「健康かみかみ弁当」のレシピを募集。応募224点中、書面にて第1次・第2次審査を行い、千葉県知事賞、千葉県歯科医師会長賞など10作品を令和4年度千葉県歯科衛生士大会(オンライン)にて表彰した。また、表彰作品はレシピ集及び本会ホームページ等で広く周知を図った。	幼児期からの規則正しい食生活と丈夫な歯でゆっくりかむことへの習慣づくりを奨めるため、第30回「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクールを書面審査にて実施。被表彰者に対しては、令和5年11月26日(日)令和5年度千葉県歯科衛生士大会にて賞状・副賞を授与する。
		(2)	食育のつどい					○	○	○	○	食育月間事業で、6月1日(火)～7月8日(金)の食育パネル展で、「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクール受賞作品レシピの紹介を行った。7月10日(日)のメインイベントにおいて「料理コンクール」の作品募集とレシピ集の周知をした。	食育月間事業として6/20～7/10の食育パネル展において「かむ子・のびる子・元気な子」のレシピパネルを展示し、レシピ集の配布を行う。7月9日(土)のメインイベントにおいては歯科衛生士会ブースを設置し、料理コンクールの募集。その他、パンフレットや媒体を活用して歯や口の健康づくりの相談を行う。
		(3)	いい歯のイベント 千葉県口腔保健大会					○	○	○	○	「スマイルアップちば体操」を実演し、噛むために必要な口腔機能の維持・向上につながる健口体操を紹介した。	本会イベントの中で「スマイルアップちば体操」を実演予定
11	(公社) 千葉市 食品衛生協会	(1)	食育のつどい	—	○	—	○	○	○	○	○	令和4年度は、食中毒予防のパネル展示にて啓発活動を実施。	令和5年度もパネルの展示にて食中毒予防の啓発を行う
12	学校法人 食糧学院	(1)	キッズクッキング	—	○	—		○				学童保育の児童対象の料理教室 本学院学生と教職員が、小学生を対象に毎月2回計24回実施	小学生を対象に毎月2回計24回実施
		(2)	子ども食堂支援					○				クリスマスケーキ作り教室 本学院学生と教職員が、子ども食堂に登録をしている子どもとその保護者を対象に12月に1回実施 テイクアウト弁当のサポート 本学院学生と教職員が、子ども食堂に登録をしている子どもとその保護者を対象に月2回実施	子ども食堂に登録をしている子どもとその保護者を対象に12月に1回実施 本学院学生と教職員が、子ども食堂に登録をしている子どもとその保護者を対象に月2回実施
		(3)	高齢者向け料理教室								○	渋谷サービス公社依頼「男の料理教室」10回実施 港区高齢者施設にて料理教室を9回実施	幼児～小学生を対象とした食育ワークショップを2回実施 渋谷区、在住の60歳以上の男性を対象に月に10回実施 港区在住の男女を対象とした料理教室を不定期で実施
		(4)	高齢者向け栄養講座								○	渋谷サービス公社依頼「家庭薬膳講座」 世田谷社会福祉協議会依頼「健康講座」 本学院学生と教職員が、一般の方を対象に、3月に「家庭薬膳講座」を16回実施 本学院学生と教職員が、世田谷区在住の高齢者を対象に、10月に「健康講座」を2回	渋谷区在住の高齢者を対象に、3月に「家庭薬膳講座」を8回実施
		(5)	高校生のための栄養に関する出前授業						○	○		千葉県立高校3校、県内私立高校2校でスポーツ栄養や栄養、食育に関する出前授業を実施6月～12月 全7回実施。製菓(マジパン・フルーツタルト・ロールケーキ)食文化理解(日本料理:飾り切り 中国料理:水餃子)食育指導(自身の活動に見合った食事を考える)	高専連携授業の一環として、高校生に向けた食育指導を実施(調理実習や栄養指導)する。10校を予定
		(6)	東京都食育フェア、食糧祭、食美祭、作品展における食育				○	○	○	○	○	栄養士のたまごが行う食事アドバイスを東京都食育フェア、東京栄養食糧専門学校の食糧祭、東京調理製菓専門学校の食美祭および卒業作品展で実施した。東京都食育フェアではステージでも食育講義を行った。	令和4年度と同様に、栄養士のたまごが行う食事アドバイスを東京都食育フェア、東京栄養食糧専門学校の食糧祭、東京調理製菓専門学校の食美祭および卒業作品展で実施し、東京都食育フェアではステージでも食育講義を実施予定である。